

日本子ども虐待防止学会

第23回学術集会 ちば大会 プレシンポジウム

小児救急看護認定看護師会企画

虐待対応セミナー

『なぜ、その親子が気になると思ったのか』

2017年12月1日(金) 19:00~20:00(18:45開場)

幕張メッセ国際会議場 1階 105 会議室



参加費:無料(事前の申し込みが必要となります)



【座長】

定員になり次第申し込み機能は終了いたします。
席に余裕がある場合に限り、当日参加も可能です

横山 奈緒実(松戸市立病院 小児救急看護認定看護師/小児看護専門看護師)

中村 富美江(東京臨海病院 小児救急看護認定看護師)

【話題提供者】

西本 義則(香川県小豆島小豆地区消防本部 救急救命士)

馬場 香里(聖路加国際大学大学院 看護学研究科 客員研究員)

梅野 直哉(杏林大学医学部附属病院 小児救急看護認定看護師)

藤森 誠(藤森小児科副院長)



本セミナーでは、「なぜ、その親子が気になると思ったのか」と題して、支援を必要とする親子を見出す技を中心に、虐待対応と育児支援について実践報告をいたします。

実践報告の後は、支援を必要とする親子を見出す技について、参加者の皆様とも一緒に考えていきたいと思っております。実際に虐待対応に携わっている方々、また虐待対応について関心のある方々、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

※12月2日・3日開催の学術集会参加には参加費がかかります。学会参加登録に関しては、学会HPをご参照ください。